

# 事業報告

自：平成30年4月1日

至：平成31年3月31日

戦後の開拓事業により入植した開拓者による開拓営農は、国民・消費者への安全・安心な食料供給の一翼を担ってきており、現在、二世、三世に引き継がれ、積極的に展開されております。

農畜産業を取り巻く情勢は、肥育素牛・初妊牛価格、生産資材価格及び配合飼料価格の長期間に亘る高止まりなどにより、経営は依然として厳しい状況にあります。

また、環太平洋連携協定（TPP11）と日欧EPAは、昨年12月30日及び本年2月1日よりそれぞれ発効となり、農畜産物の輸入増大が見込まれ、国内農畜産業への影響が現実のものとなってきました。

このような中であって、当協会においては、これまで実施してきた事業に加え、開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の予算を拡大し、着実に実施しました。

具体的には、

- ① 開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、北海道で農畜産業に関する講演会を開催しました。
- ② 開拓後継者、開拓組織の担当者等の国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、オーストラリア・ニュージーランドへの海外研修を実施しました。
- ③ 全国開拓青年・女性研修会は、講演会と併せて、会員の協力を得て全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会とともに、北海道で開催しました。
- ④ 会員及びブロック協議会等が実施する各種研修会、共進会、開拓地の農畜産物を消費者に広くPRするための行事や開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の実施による家畜の生産・導入などに助成しました。
- ⑤ 「開拓情報」を発行し、農政の動き、畜産技術・畜産経営に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動を中心に幅広い情報提供に努めました。
- ⑥ 戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。

これらは、いずれも会員はじめ関係機関の指導と協力により円滑に実施することができました。

## I 一般概況

### 1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・平成 30 年 4 月 17 日	・決算監査、第 9 回監事会
・平成 30 年 5 月 10 日	・第 28 回理事会
・平成 30 年 6 月 14 日	・第 29 回理事会
・平成 30 年 6 月 15 日	・第 6 回定時総会
・平成 30 年 10 月 16 日～18 日	・第 30 回理事会、第 10 回監事会
・平成 30 年 10 月 25 日	・講演会及び全国開拓青年・女性研修会（北海道）
・平成 30 年 11 月 10 日～18 日	・第 31 回理事会
・平成 31 年 3 月 6 日	・海外研修（オーストラリア・ニュージーランド）
・平成 31 年 3 月 7 日	・第 32 回理事会
・平成 31 年 3 月 14 日	・北海道、東北、関東、中部関西合同ブロック会議（東京都）
	・九州ブロック会議（福岡県）

### 2 総会・理事会

#### (1) 総会

##### ○ 第 6 回定時総会

招集文書の発送 平成 30 年 5 月 14 日

総会開催日 平成 30 年 6 月 15 日

開催場所 三会堂ビル

総会開催日会員数 22

出席者数 22 （内訳）本人出席 19、書面議決 3

#### 決議（承認）事項

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第 2 号議案 平成 30 年度理事報酬の決定の件

第 3 号議案 平成 30 年度監事報酬の決定の件

第 4 号議案 理事 9 名選任の件

第 5 号議案 監事 3 名選任の件

#### 報告事項

1 平成 29 年度事業報告の件

2 平成 30 年度事業計画及び平成 30 年度予算の件

3 資金調達及び重要な設備投資の見込の件

(2) 理事会の開催

○ 第28回理事会（平成30年5月10日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①平成29年度事業報告及び財務諸表等の承認について
- ②理事及び監事の候補者について
- ③理事及び監事の報酬について
- ④定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名、監事出席3名

報告事項

- ①公益目的取得財産残額及び遊休財産額等について
- ②債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ③投資有価証券の購入について
- ④ブロック会議の質疑（概要）について
- ⑤開拓畜産・酪農生産基盤強化事業実施要領の一部改正について
- ⑥今後の役員会等の予定について

○ 第29回理事会（平成30年6月14日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①育児休職規程の一部改正について
- ②介護休職規程の一部改正について
- ③就業規則の一部改正について
- ④職員給与規程の一部改正について
- ⑤全国開拓代表者大会積立資産規程の廃止について
- ⑥理事会運営規則の一部改正について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席8名、欠席1名、  
監事出席3名

報告事項

- ①第6回定時総会について
- ②平成30年度海外研修の参加者募集について
- ③今後の役員会等の予定について

- 第 30 回理事会（平成 30 年 6 月 15 日）
  - 開催場所 三会堂ビル 9 階 第 2 会議室
  - 決議（承認）事項
    - ①会長（代表理事）の選定について
    - ②専務理事（業務執行理事）の選定について
  - 出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 8 名、欠席 1 名、監事出席 3 名
  
- 第 31 回理事会（平成 30 年 10 月 25 日）
  - 開催場所 三会堂ビル 9 階 第 2 会議室
  - 決議（承認）事項
    - ①職員給与規程の一部改正について
  - 出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名
  - 報告事項
    - ①現行の定款、規程等について
    - ②平成 30 年度上半期の職務執行状況報告について
    - ③協会ホームページのリニューアルについて
    - ④開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の募集状況について
    - ⑤債券及び仕組債の信用情報と時価について
    - ⑥今後の役員会等の予定について
  - その他事項
    - ①財団法人の最新の運用動向等について
  
- 第 32 回理事会（平成 31 年 3 月 6 日）
  - 開催場所 三会堂ビル 9 階 第 2 会議室
  - 決議（承認）事項
    - ①基本財産の積立等について
    - ②平成 31 年度開拓畜産・酪農生産基盤強化事業について
    - ③平成 31 年度事業計画及び平成 31 年度予算等について
      - ア平成 31 年度事業計画及び平成 31 年度予算について
      - イ資金調達及び設備投資の見込みについて
    - ④就業規則等の一部改正について
      - ア就業規則の一部改正について
      - イ職員給与規程の一部改正について
  - 出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 8 名、欠席 1 名、

監事出席3名

報告事項

- ①平成30年度第3・四半期の職務執行状況報告について
- ②今後の役員会等の予定について

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中央団体		2			2
地方団体		20			20
地方 団体 訳	農協連合会	3			3
	農 協	12			12
	事 協	1			1
	開拓者連盟	2			2
	開拓振興協会	2			2
合 計		22			22

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採用)	本年度 退 任 (退職)	本年度末 現 在
役 員	常勤役員	1			1
	非常勤役員	8			8
	監 事	3			3
	計	12			12
職 員	一般職員	1			1
	出向職員	3	1		4
	計	4	1		5

5 情報公開

定款、会費規程、役員報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

## II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り、国民への食料の供給を推進するため、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

### 1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と、開拓者の相互交流を図ることにより、農業経営の発展及び開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料を安定的に供給するため、次の事業を実施しました。

#### (1) 講演会

開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、北海道札幌市において開催するとともに、講演会の概要をホームページに掲載しました。

日 時	平成30年10月16日（火）午後3時から午後5時
場 所	ホテルモントレエーデルホフ札幌
講師・演題	鈴木宣弘氏（東京大学大学院教授） 演題「農業をめぐる内外情勢と食・農・地域を守る処方箋」
参加者	約170名
広 報	協会ホームページ、開拓情報、北海道新聞社、チラシ、ポスター
後 援	北海道、札幌市、北海道新聞社、北海道酪農畜産協会、北海道酪農協会、北海道畜産物価格安定基金協会、北海道チクレン農業協同組合連合会、北海道開拓者連盟、足寄町農業協同組合、北オホーツク農業協同組合、北海畜産農業協同組合、北宗谷農業協同組合、新函館農業協同組合、摩周湖農業協同組合、中春別農業協同組合、豊頃町農業協同組合、十勝池田町農業協同組合、十勝清水町農業協同組合、たきかわ農業協同組合

#### (2) 海外研修

TPP、EPA等の交渉など海外との関わりが多くなってきていることから、開拓後継者、開拓組織の担当者等が海外の農畜産業の実態等を見聞することにより国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、海外研修を実施するとともに、研修の概要をホームページに掲載しました。

期 間	平成30年11月10日（土）～11月18日（日）
研 修 地	オーストラリア・ニュージーランド

参 加 者 15名（事務局3名含む。）

### （3）全国開拓青年・女性研修会

開拓営農の担い手である後継者として全国で営農に取り組んでいる青年・女性の資質の向上と相互の連携の強化、交流を図るため、全国開拓青年・女性研修会を全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会と開催するとともに、研修会の概要をホームページに掲載しました。なお、同研修会は講演会と併せて開催しました。

日 時 平成30年10月16日（火）～18日（木）  
場 所 北海道札幌市（ホテルモントレエーデルホフ札幌）、小樽市  
視 察 先 札幌市北海道開拓の村ほか  
参 加 者 80名

### （4）全国開拓代表者大会

全国開拓代表者大会の実施の計画はありませんでした。

## 2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携の維持・強化を図るとともに、開拓者の営農のより一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月、定期的に発行し、購読を希望する者に無償で提供するとともに、ホームページに掲載しました。

発行に当たっては、農政の動き、農畜産の技術及び経営に関する情報の提供、優れた開拓農家、開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報の提供、紙面の充実に努めました。

開拓情報の主な記事は、次のとおりです。

発行年月（号）	主 な 記 事
30.4（720）	<ul style="list-style-type: none"><li>・開拓農家は推計4万3千戸 振興協会調査から</li><li>・「食料・農業 知っておきたい話」-67-</li><li>・GM不検出に厳格化 「遺伝子組み換えでない」表示</li><li>・食の志向「経済性」が上昇</li><li>・リンゴ 細霧冷房で日焼け果対策</li><li>・外来雑草の早期発見・防除を トウモロコシ栽培のポイント</li><li>・黒毛去勢 出荷7日前からL-リジン飼料給与</li><li>・畜産物需給見通し</li></ul>

発行年月（号）	主 な 記 事
30.5（721）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産基盤強化事業の初年度交付額は 1 億 3318 万円 振興協会</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-68-</li> <li>・穀物等価格は横ばい推移</li> <li>・農業景況 DI 過去最高値を更新</li> <li>・夏秋トマト 収量落とさず裂果軽減する技術</li> <li>・乳用牛 暑熱による乳量減少を抑制</li> <li>・黒毛去勢 濃厚飼料中 TDN40%を ECS 代替</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
30.6（722）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生乳の供給不足続く 18 年度見通し</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-69-</li> <li>・農業発展へ世界需要も視野に 17 年度農業白書</li> <li>・乳製品・野菜摂取で健康を</li> <li>・タマネギ 하우스育苗時かん水作業省力化</li> <li>・豚舎の悪臭、水噴霧で対処</li> <li>・牛の暑熱対策 適切な飼養管理を</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
30.7（723）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 6 回定時総会開催 振興協会</li> <li>・協会・連盟総会での主催者挨拶（要旨）</li> <li>・海外研修参加者募集</li> <li>・「経営に関わりたい」女性 2 割</li> <li>・レタス 不織布被覆でチョウ目被害軽減</li> <li>・乳房炎 目標定めて正しい対策を</li> <li>・18 年畜産統計</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
30.8（724）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料自給率 2 年連続 38% 農水省公表</li> <li>・〈特別寄稿〉 TPP11 は TPP12 より悪い（下）</li> <li>・全国青年・女性研修会は北海道で開催</li> <li>・経営耕地面積の拡大進む</li> <li>・キャベツ 複数技術組み合わせ農薬半減</li> <li>・低体重哺乳子豚の発育改善</li> <li>・黒毛繁殖 体格別に適切な栄養管理</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>

発行年月（号）	主 な 記 事
30. 9（725）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概算要求 19%増の 2 兆 7269 億円</li> <li>・「食料・農業・知っておきたい話」-70-</li> <li>・19 年度農林水産予算概算要求の重点事項</li> <li>・秋の農作業安全確認運動始まる</li> <li>・露地野菜・果樹の秋台風対策</li> <li>・性選別精液 発情発見後 6～15 時間が授精適期</li> <li>・黒毛去勢 暑熱期の飼料消化率低下抑制</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
30. 10（726）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日米、貿易協定交渉開始で合意</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-71-</li> <li>・九州開拓青年部枝肉研修会</li> <li>・「健康志向」過去最高に迫る 消費者動向調査</li> <li>・施設イチゴ 効率的な炭酸ガスの局所施用</li> <li>・ライムギ単播、イノシシ被害抑制</li> <li>・開拓農家訪問 大分県・宇都宮農場</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
30. 11（727）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道で農事講演会開催 全国開拓青年・女性研修会と合同で</li> <li>・〈特別寄稿〉日米 F T A 交渉の開始決まる</li> <li>・18 年度生乳生産量 0.5%減少 J ミルク見通し</li> <li>・食のバランスで「予防医療」</li> <li>・雪害対策 チェックリストで保守管理徹底を</li> <li>・性選別精液 経産牛の乳成分、授精牛選定指標に</li> <li>・黒毛去勢 バイパスタンパク質給与で 24 ヶ月齢出荷</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
30. 12（728）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米国産牛肉の月齢制限撤廃へ</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-72-</li> <li>・開拓二世の体験を語り継ぐ 岩手戦後開拓物語</li> <li>・安全な農作物を期待 食と農業の調査</li> <li>・春夏どりニンジン べたがけ二重被覆で 6 月収穫</li> <li>・豚舎の寒冷対策 密閉状態続かぬよう注意</li> <li>・17 年度畜産物生産費 肥育牛全品種で素畜費増加</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>

発行年月（号）	主 な 記 事
31.1（729）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉用子牛保証基準価格、大幅引き上げ</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-73-</li> <li>・農業総産出額が3年連続増</li> <li>・全営農類型 経費増加し増益阻む</li> <li>・夏季の作業時間を約80%削減 アスパラガス省力的親茎管理法・オイル缶用いて廃棄乳ろ過</li> <li>・塩素系消毒剤との混合で効果 新しい液状凍結防止剤</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
31.2（730）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生乳生産 4年ぶり増産見通し Jミルク</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-74-</li> <li>・19年度 畜産・酪農関係事業の概要</li> <li>・習慣見直し事故防止を 春の農作業安全確認運動</li> <li>・開拓農家訪問（山形県朝日町）</li> <li>・収穫間隔短縮でイヌビエ混入減 アルファアルファ</li> <li>・ヨロイのチェック入念に</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
31.3（731）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産・酪農政策めぐり 農水省と意見交換会 連盟</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-75-</li> <li>・18年農林水産輸出9000億円超</li> <li>・乳酸菌摂取「ヨーグルト」で9割</li> <li>・促成キュウリ 総収量が14%増加</li> <li>・乳房炎 原因菌特定し最適な対応</li> <li>・乳用去勢 発酵TMRで枝肉重量確保</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>

### 3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定した供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図る必要があることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

#### （1）開拓関係諸行事

会員が当協会の示す開拓関係諸行事事業から選定して実施する開拓営農支援対策及び開拓営農推進対策に助成しました。

#### （2）ブロック開拓関係諸行事

ブロック協議会が当協会の示すブロック開拓関係諸行事事業から選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に助成しました。

### (3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、開催者の申請により当協会の会長の表彰状のほか副賞を贈呈しました。

### (4) 開拓畜産・酪農生産基盤強化

畜産・酪農経営を行う開拓者が、生産基盤の維持・拡大を図るため、家畜を生産・導入する場合に、これらの費用に対し助成しました。

## 4 調査・研究事業

### (1) 資料の一般公開

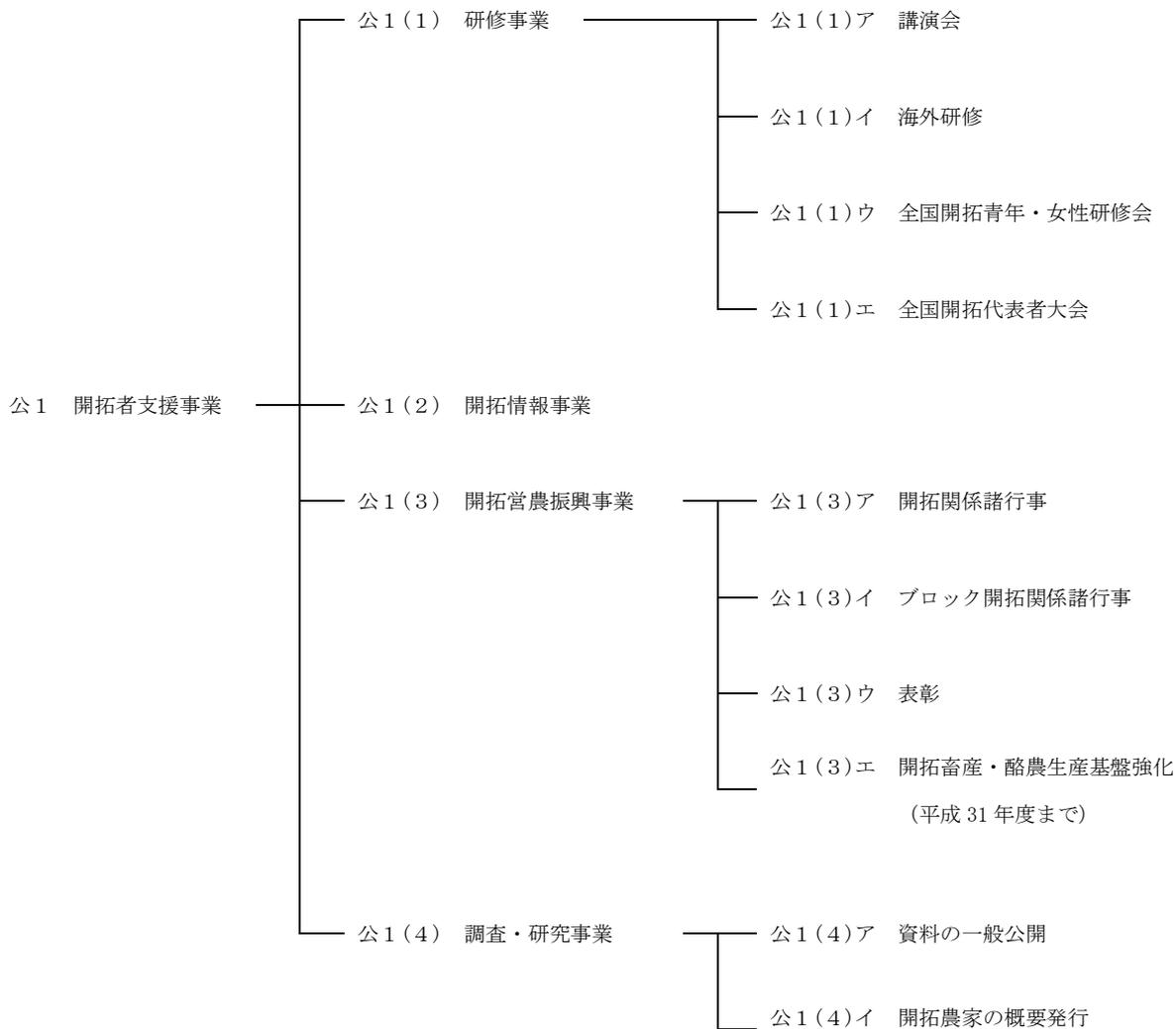
戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。「移民たちの『満州』」(二松啓紀著、平凡社新書)を購入するとともに、会員に配付しました。

また、昨年度に引き続き開拓の歴史、開拓の精神などを記録している開拓記念碑の調査を会員の協力を得て、実施しました。

### (2) 開拓農家の概要発行

開拓農家の概要発行の計画はありませんでした。

# 参考一事業体系図



### Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成 19 年 4 月 20 日法務省令第 28 号)

第 34 条 (事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。